Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# １．はじめに

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

# がん検診データ「見える化」ツールとは

がん検診データ「見える化」ツールは、がん検診に関する様々なデータを、第4期がん対策推進基本計画の「がんの2次予防（がん検診）」のロジックモデルに沿って整理し、自地域ごとの死亡率や検診受診率などの状況を比較できるグラフなどで分かりやすく「見える化」しています。ロジックモデル上で選択した指標に関連するデータが表示されます。

## がん検診関連データを見る

| データの種類 | 内容・確認できること |
|---|---|
| **都道府県・市区町村別受診率** | 各地域のがん検診受診率を確認できます。 |
| **年次推移** | 受診率の経年変化を確認できます。 |
| **目標値との比較** | 国が設定した目標値と現状の受診率を比較できます。 |
| **がん種別データ** | 検診がん種別の受診率データを確認できます。 |
| **属性別分析** | 年齢・性別・地域規模等の属性別データを確認できます。 |

## こんな時にご活用ください

- 自地域の受診率と全国値・都道府県値を比較し、現状把握の参考にする。
- 過年度との変化を確認し、施策検討の参考にする。
- 目標値等と自地域の受診率を比較し、課題整理の参考にする。
- 受診率が低い属性・がん種を確認し、広報・受診勧奨施策の検討材料とする。

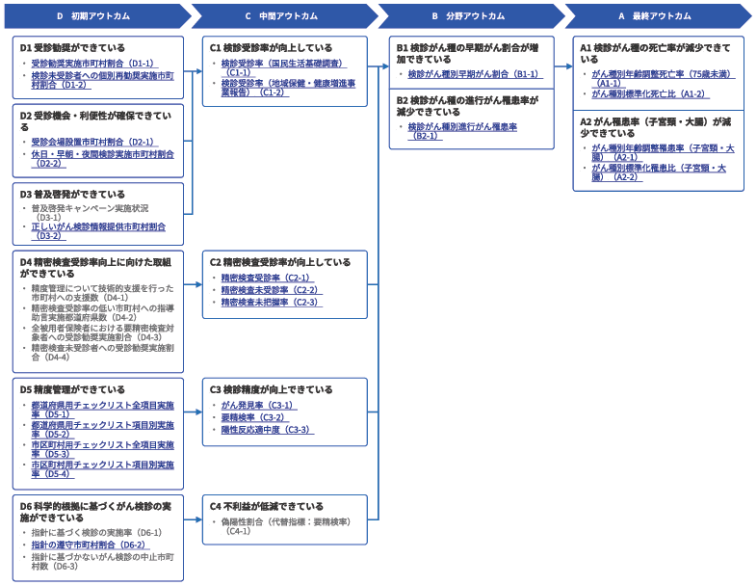
# がん検診データ「見える化」ツールで分かること・分からないこと

本ツールでは、全国との比較やロジックモデルに沿ったデータの確認を通じて、がん検診における課題の所在や関連施策の実施状況を把握できます。一方で、個々の施策と成果の因果関係や、職域検診の詳細までは把握できない点に留意が必要です。

## ツールで分かること

- 死亡率などの指標が、全国と比べて高いか低いか
- 成果に課題がある場合、検診のどの段階に原因がありそうか
- その段階に関係する施策が、どの程度実施されているか

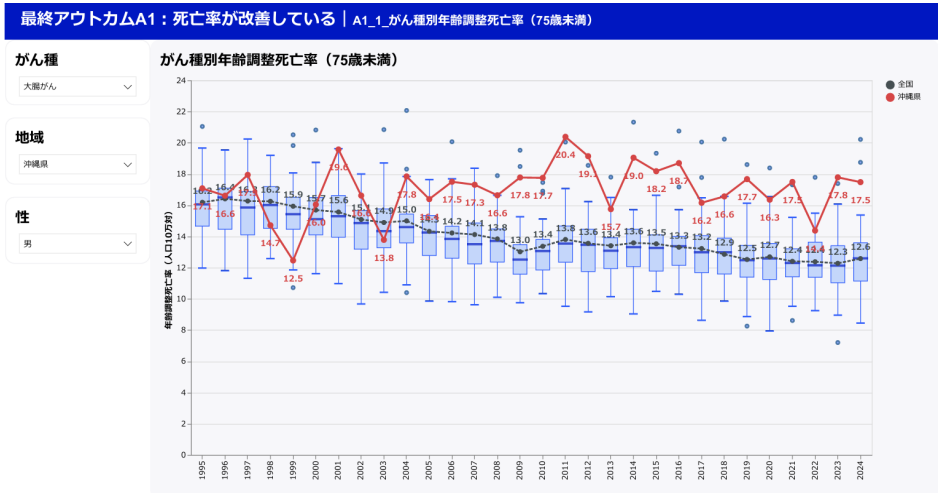
ロジックモデル




## ツールだけでは分からないこと

- 個々の施策がどれだけ効果を上げたか（因果関係の証明はできません）
- 職域検診の詳しい状況（主に市区町村が行う住民検診のデータです）

がん検診データ「見える化」ツール



# データの出典と時点

がん検診データ「見える化」ツールに掲載しているデータは、公的統計を集計したもので、指標ごとに出典・時点・単位が異なります。数値を読む前に、その指標が「どの統計の」「いつの時点の」値かを、各画面の出典欄とグラフの軸で確認してください。

## データの出典の確認方法

1. 画面の右下で「どの統計の」データを集計したものか確認してください。
2. グラフのタイトルで「いつの時点」の値を集計したものか確認してください。

